

2026年度実行計画事業調書

|          |          |     |      |            |
|----------|----------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 教員住宅管理事業 | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育総務係 |
| 関連公約     |          |     |      |            |

(1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| <p>転勤のある教職員に対し安定的な居住先を確保し、円滑な人事配置を実現するため、福利厚生観点から教職員住宅の維持管理を行う。</p> <p>教職員住宅の老朽化の進行や、交通・住環境の整備に伴い需要が低下している。</p> <p>これを踏まえ、学校管理職の居住については、条件を満たした場合には、居住が必須ではないと整理し、これに伴い一部の管理職用住宅は用途廃止(麻生町管理者住宅9棟を令和6年度から所管を都市経営課へ)した。</p> <p>令和5年度から小学校費、中学校費で運用していた各事業を統合し、1事業とした。</p> | <p>建物の長寿命化、統廃合等を具体的に検討していく時期に差し掛かっている。</p> <p>芽室町公共施設等総合管理計画及び、教員住宅の在り方基本方針に基づき、一部廃止や管理方法を検討していく。</p> |

(2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |   |
|------------------|--|--------|--|--------|---|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地維持管理</li> <li>麻生町住宅浴室改修(F12-3,4、F-14-3,4)</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地維持管理</li> <li>麻生町住宅浴室改修(F-11-1,2、F-12-1,2)</li> <li>上美生住宅(S-1、S42築)解体</li> <li>LED化改修工事</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地維持管理</li> <li>麻生町教員住宅火災報知器交換</li> <li>新工町教員住宅解体・外構整備</li> <li>上美生中管理者住宅2棟建替</li> <li>芽室南小学校管理者住宅2棟浴室改修</li> </ul> |
| 事業費計             | 7,272千円  | 事業費計   | 14,882千円   | 事業費計   | 35,982千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要                                      |
|---|
| <p>老朽化が進んでいる教員住宅の計画的な修繕や改修工事を行う。また、解体等用途に応じた対応を進める。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調査

|          |                         |     |      |            |
|----------|-------------------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 小学校管理運営事業               | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育総務係 |
| 関連公約     | GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現 |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び北海道、当町の例規等に基づく芽室町立学校教職員の服務監督、学校管理・教育の充実のための学校管理経費の執行。予算の大部分は学校への配分予算となっている。</p> <p>児童数は減少傾向である一方、GIGAスクールの運営や30人以下学級の実施など、教育を取り巻く環境が変化の中で、財源の確保が課題となっている。</p> <p>また、予算の執行件数が膨大であり、支出処理に費やす時間が大きいことも課題である。令和5年度から、RPAを活用し一定の業務効率化がなされたが、抜本的な解決には至っていない。</p> <p>平成21年度の工事により、小学校の耐震化率が100%となった。平成23年度からは太陽光発電パネルの設置に取り組むとともに、児童の生活スタイルの変化からトイレ洋式化を行った。</p> <p>各施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度に学校施設等長寿命化計画を策定した。</p> <p>多様な児童が学校で安全に日常生活を過ごせるような対策のほか、GIGAスクールやDX、ゼロカーボンなどを踏まえるとともに各校のニーズを捉えた改修計画を立案していく必要がある。</p> | <p>適切な予算執行、不足のないよう予算の確保に努める。</p> <p>支出処理については、処理手順を改めて見直した上で引き続き効率的・効果的な手法について検討する。</p> <p>令和7年度は、芽室小学校スクールバス待合所塗装工事、上美生小学校給水ポンプ改修工事、上美生小学校ボイラー改修工事-R6繰越を行なう。</p> <p>芽室町立小中学校配置計画と関連して、児童・生徒数の減少に伴い、配置基準を満たさない学校が今後生じる可能性がある。各校とも大規模改修等を経ながらも老朽化は着実に進行しており、修繕が必要な箇所もあるが、長期的な視点に立った改修計画を立案していく。</p> <p>また、教育を取り巻く環境の変化に合わせて各学校のニーズを踏まえながら施設改修を進めていく。</p> <p>※令和7年度から小学校施設維持管理事業を当事業に統合している。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |   |        |   |
|------------------|---|--------|---|--------|---|
| 2026年度           |   | 2027年度 |   | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備</li> <li>芽室小学校消火栓ポンプ設計</li> <li>芽室西小学校大改基本設計</li> <li>全校受変電設備更新(PCB処理)</li> <li>芽室小学校屋外トイレ改築</li> <li>芽室小学校木製遊具撤去</li> <li>芽室西小学校小地下タンク改修</li> <li>芽室西小学校バックネット改修</li> <li>芽室西小学校特別支援教室空調設備設置</li> <li>芽室南小学校給水加圧ポンプ改修工事</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備・芽室小学校屋上防水設計</li> <li>芽室西小学校大改実施設計</li> <li>芽室南小学校屋根等防水設計</li> <li>芽室小学校消火栓ポンプ更新</li> <li>上美生小学校バスケットゴール更新</li> <li>芽室南小学校煙突用断熱材除去新設工事</li> <li>芽室南小学校バスケットゴール改修</li> <li>芽室南小学校カーペット張替</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備・上美生小学校大規模改修基本設計</li> <li>芽室南小学校プール解体アスベスト調査</li> <li>芽室小学校校舎屋上防水工事</li> <li>芽室西小学校大規模改修</li> <li>芽室西小学校ボイラー更新工事</li> <li>芽室南小学校地下燃料タンク改修工事</li> <li>芽室南小学校校舎屋根等防水工事</li> <li>全校理科室空調設備設置工事</li> </ul> |
| 事業費計             | 181,528千円   | 事業費計   | 181,345千円   | 事業費計   | 325,753千円   |

  

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |  |
|--|--|
| <p>生徒の学習に影響を与えないよう、必要となる修繕、業務委託、備品の整備等を実施し、安全安心な環境を維持する。</p> <p>計画的な改修工事や修繕等を行うことにより、学校施設の長寿命化を図り、児童の安全安心な学習環境を確保する。</p> |  |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調査

|          |                         |     |      |            |
|----------|-------------------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 中学校管理運営事業               | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育総務係 |
| 関連公約     | GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現 |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|--|--|
| <p>平成18年度の工事により、中学校の耐震化率が100%となった。平成21年度からは太陽光発電パネルの設置に取り組み、生徒の生活スタイルの変化からトイレ洋式化を行った。</p> <p>各施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度に学校施設等長寿命化計画を策定した。</p> <p>多様な生徒が学校で安全に日常生活を過ごせるような対策のほか、GIGAスクールやDX、ゼロカーボンなどを踏まえるとともに各校のニーズを捉えた改修計画を立案していく必要がある。</p> | <p>令和7年度は、芽室西中学校煙突断熱材石綿対策工事-R6繰越等を行う。</p> <p>芽室町立小中学校配置計画と関連して、児童・生徒数の減少に伴い、配置基準を満たさない学校が今後生じる可能性がある。各校とも大規模改修等を経ながらも老朽化は着実に進行しており、修繕が必要な箇所もあるが、長期的な視点に立った改修計画を立案していく。</p> <p>また、教育を取り巻く環境の変化に合わせ各学校のニーズを踏まえながら施設改修を進めていく。<br/>※令和7年度から中学校施設維持管理事業を当事業に統合している。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |  |        |   |
|------------------|---|--------|--|--------|---|
| 2026年度           |   | 2027年度 |  | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備</li> <li>受変電設備改修(PCB処理)</li> <li>芽室中学校ボイラー更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備</li> <li>上美生中学校バスケットゴール更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設、敷地内の維持管理及び必要備品の整備</li> <li>全校理科室空調設置</li> </ul> |
| 事業費計             | 107,928千円   | 事業費計   | 93,487千円   | 事業費計   | 85,225千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <p>生徒の学習に影響を与えないよう、必要となる修繕、業務委託、備品の整備等を実施し、安全安心な環境を維持する。</p> <p>計画的な改修工事や修繕等を行うことにより、学校施設の長寿命化を図り、児童の安全安心な学習環境を確保する。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |               |     |  |      |            |
|----------|---------------|-----|--|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 上美生地区山村留学推進事業 | 事業名 |  | 所属部門 | 教育推進課教育総務係 |
| 関連公約     |               |     |  |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| <p>平成7年11月の上美生地区山村留学推進協議会設立を契機として、複式学級の解消を目的に、平成9年度から受入れを開始。町の事業として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上美生地区山村留学推進協議会に対する補助</li> <li>・ふるさと交流センターやまなみの維持管理、及び運営の委託</li> <li>・親子留学用住宅の維持管理を実施している。</li> <li>・全国的に山村留学の活動規模は縮小傾向である中、毎年度一定数の受入を継続している状況である。</li> </ul> | <p>保有する施設については、事故や生活への影響が生じないように、適切に維持管理を継続していく。</p> <p>芽室町立小中学校配置計画と関連して、上美生小・中学校については児童・生徒数の減少に伴い、今後配置基準を満たさなくなる可能性がある。ふるさと交流センター、親子留学用住宅については、築年数の経過とともに老朽化も進んでいることから、前述の可能性を踏まえながら効果的な改修を実施していく。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |   |        |   |
|------------------|--|--------|---|--------|---|
| 2026年度           |  | 2027年度 |   | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと交流センター及び親子留学住宅維持管理</li> <li>・山村留学推進協議会補助金</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと交流センター及び親子留学住宅維持管理</li> <li>・山村留学推進協議会補助金</li> <li>・親子住宅ボイラー更新及び親子住宅内部改修</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと交流センター及び親子留学住宅維持管理</li> <li>・山村留学推進協議会補助金</li> <li>・ふるさと交流センター大規模改修基本設計</li> <li>・親子住宅内部改修</li> </ul> |
| 事業費計             | 16,501千円   | 事業費計   | 22,408千円  | 事業費計   | 33,022千円  |

### 2. 向こう3年間における事業の概要

ふるさと交流センター、親子留学住宅を計画的に改修等行い維持管理していく。

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調査

|          |   |     |      |            |
|----------|---|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 児童生徒支援事業  | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進係 |
| 関連契約     | <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育など多様な教育的ニーズへの対応充実</li> <li>GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現</li> <li>課外学習環境の整備</li> </ul> |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>特別な配慮を必要とする児童生徒のため、教育活動指導助手及び支援員を配置。教員免許を持つ臨時教諭を配置し、小中学校全学年30人以下学級編制を町費で実施。</li> <li>学校生活に関する相談窓口として、スクールライフアドバイザーを配置。</li> <li>不登校児童生徒への支援のため、教育支援センターを開設。令和4年度からは、民間へ業務委託。</li> <li>発達支援システムと教育とのスムーズな接続と、特別支援教育の相談対応のため、地域コーディネーターを配置。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査においては、町内小・中学校ともに全国平均と同程度の結果となっており、学力向上に向けた継続した対応が必要。</li> <li>不登校児童生徒の数はほぼ横ばいであり、不登校や問題行動の早期発見・早期対応が今後も求められる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>相談体制を充実させ、児童生徒の居場所拡充など、多様な児童生徒の教育的ニーズに対応できる体制を確保する。</li> </ul> <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スクールライフアドバイザーの学校相談体制や複数配置を行う。</li> <li>不登校の児童生徒の居場所拡充のため、メタバース構築を行う。</li> <li>町費により臨時教諭(任期付)を配置することで、小・中学校全学年において、30人以下学級編制を実施する。(令和7年度:中学校2学級に配置)</li> <li>個々の発言・表現や協働的な学びの場等の機会を増加させることにより、教育の質の向上を図り、全国学力・学習状況調査において、全国平均以上を目指す。</li> <li>不登校リスクを把握するための学校風土調査を行い、アセスメントに基づく不登校未然防止に努める。</li> <li>2025年度より「教育支援委員会運営事業」と統合。</li> </ul> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校30人学級編制実施</li> <li>支援が必要な児童生徒へ教委活動指導助手・支援員を配置</li> <li>地域コーディネーター・スクールライフアドバイザーによる教育相談の実施</li> <li>芽室町不登校支援システムの推進</li> <li>医療的ケア児へ看護師派遣</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校30人学級編制実施</li> <li>支援が必要な児童生徒へ教委活動指導助手・支援員を配置</li> <li>地域コーディネーター・スクールライフアドバイザーによる教育相談の実施</li> <li>芽室町不登校支援システムの推進</li> <li>医療的ケア児へ看護師派遣</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校30人学級編制実施</li> <li>支援が必要な児童生徒へ教委活動指導助手・支援員を配置</li> <li>地域コーディネーター・スクールライフアドバイザーによる教育相談の実施</li> <li>芽室町不登校支援システムの推進</li> <li>医療的ケア児へ看護師派遣</li> </ul> |
| 事業費計             | 67,763千円   | 事業費計   | 63,247千円   | 事業費計   | 63,357千円   |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校全学年30人学級編制を実施するため、町費で教諭を配置する。</li> <li>個別的な支援が必要な児童生徒に対し、教育活動指導助手や学校支援員を配置し、学校生活での支援を行う。</li> <li>芽室町不登校支援システムに基づき、登校に困難を抱える児童生徒へ組織的に対応し、関係機関との連携により、多様な学びの保障を図る。</li> <li>児童生徒、教職員、保護者への教育相談及び不登校児童生徒への支援を行うスクールライフアドバイザーの配置や校内教育支援センターやメタバースによる多様な居場所及び学びの場を確保する。</li> <li>教育支援センターゆうゆうについては、民間委託を継続しながら他市町村との連携や、学校にもゆうゆうにも通所しない児童生徒への支援、長期休業中等を活用した町内の全児童生徒への支援等を検討・推進する。</li> <li>医療的ケア児が学校生活を送るために必要な医療行為を行うため、訪問看護師を常駐する。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                 |     |      |             |
|----------|-----------------|-----|------|-------------|
| 事務事業評価単位 | コミュニティ・スクール運営事業 | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課課教育推進係 |
| 関連公約     | ・コミュニティ・スクールの充実 |     |      |             |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| <p>・各中学校区の合同学校運営協議会代表者・教職員等で組織する「芽室町小中一貫教育推進協議会」を設置し、次代を担う子どもたちに「未来を創り、未来を拓く力」を育むことを目的とする小中一貫教育について、具体的な方策や検証等に関する協議を行う。</p> <p>・「地域とともにある学校づくり」であるコミュニティ・スクールを基盤として、同一中学校区の小、中学校を一つの学園として捉え、系統性・連続性を重視した、義務教育9年間の一貫性のある教育を推進することにより、学力・体力の向上や中1ギャップの解消等を図る必要がある。</p> | <p>・地域とともにある学校づくりを進めるため、キャリア教育等を踏まえた学校と社会をつなぐ取組みを推進する。</p> <p>・また、児童生徒の12歳と15歳の目指すべき子ども像を共有する中で、学校と地域がパートナーとして連携や協働することにより、地域住民の学校運営への参画を促進しながら、学校を核とした地域づくりにつながる教育を推進する。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育推進協議会の開催</li> <li>・学校運営協議会活動に対する運営費の交付</li> <li>・中学校区内の学校と地域が連携して取組む活動に対し補助</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育推進協議会の開催</li> <li>・学校運営協議会活動に対する運営費の交付</li> <li>・中学校区内の学校と地域が連携して取組む活動に対し補助</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育推進協議会の開催</li> <li>・学校運営協議会活動に対する運営費の交付</li> <li>・中学校区内の学校と地域が連携して取組む活動に対し補助</li> </ul> |
| 事業費計             | 777千円  | 事業費計   | 777千円  | 事業費計   | 777千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とともにある学校づくりであるコミュニティ・スクールを基盤として、各小中学校区を1つの学園として捉え、系統性・連続性を重視した義務教育9年間の一貫性のある教育を推進し、次世代を担う子どもたちに自ら未来を創り、拓く力を育む。</li> <li>・めむろ未来学の推進及び中1ギャップの解消等を図る。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                          |     |      |            |
|----------|--------------------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 外国青年招致・活用事業              | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進係 |
| 関連協約     | ・特別支援教育など多様な教育的ニーズへの対応充実 |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| <p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際姉妹都市であるアメリカ・カリフォルニア州トレーシー市から、外国青年を英語指導助手(AET)として招致している。AETの推薦は、トレーシー市姉妹都市協会を中心に行われている。</li> <li>・AETは、町内3中学校で英語指導や国際交流を行うほか、中学生トレーシー訪問団の事前研修講師等を行っている。</li> <li>・グローバル化が進んでいる近年、国際共通語である英語力の向上は、重要視されている。また、文部科学省において、特にコミュニケーション能力の育成について力を入れており、全国学力・学習状況調査でも、中学英語において、「読むこと・聞くこと」に加え、「話すこと」調査が追加された。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦を受ける人材は、教育指導に関する専門的な訓練を受けた人材ではないため、学校現場にとってより効果的な教育となるような調整が必要である。</li> </ul> | <p><b>【課題の解決方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AETの安定的な確保に向け、トレーシー市との発展的な関係継続について、様々な観点からトレーシー市姉妹都市協会との検討を行う。</li> <li>・外国青年招致の目的について、関係者へ理解を求める。</li> </ul> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・AETによる英語指導の実施</li> <li>・国際姉妹都市トレーシー市との異文化交流</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・AETによる英語指導の実施</li> <li>・国際姉妹都市トレーシー市との異文化交流</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・AETによる英語指導の実施</li> <li>・国際姉妹都市トレーシー市との異文化交流</li> </ul> |
| 事業費計             | 7,867千円  | 事業費計   | 7,867千円  | 事業費計   | 7,867千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校における英語指導の実施。</li> <li>・国際姉妹都市トレーシー市との異文化交流による相互理解に係る取組を継続実施。</li> <li>・生涯学習課で実施しているトレーシー訪問団の事前研修講師や英語暗唱大会の指導により、生徒の英語教育及び国際理解を深める。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調査

|          |               |     |      |            |
|----------|---------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 学校保健安全事業(小学校) | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進係 |
| 関連公約     |               |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| <p><b>【現状】</b><br/>学校保健安全法に基づく学校健診の実施により、児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。<br/>小学校4年生を対象に平成11年度から実施している生活習慣病検査は、学校保健安全法に規定されている健診ではなく、町独自で実施している検査であり、将来への生活習慣病予防のきっかけづくりとなっている。小学校4年生の希望者に加え、学校の2計測(身長・体重)から算出したローレル指数、BMI指数において所見が見られる児童も対象としている。また、栄養教諭が実施する「食に関する指導」に生活習慣病予防の内容を小4以降に加えている。</p> <p><b>【課題】</b><br/>生活習慣病検査は2021年度から検査会場を学校から公立芽室病院に変更した後、受診率の低下が続いている。</p> | <p><b>【今後の方向性】</b><br/>町の保健師や栄養士から、生活習慣病予防の知識啓発となる情報を学校に提供し、保健室掲示や、保護者向けの保健だよりにより、生活習慣病予防に係る正しい知識の啓発を盛り込む。</p> <p><b>【課題の解決方法】</b><br/>各取組を2025年度においても継続することで、生活習慣病検査を受診しない児童やその保護者に対し、検査の必要性や生活習慣病予防の重要性について情報発信し、町内児童の健康格差の是正や健康改善に繋げる。</p> <p><b>【その他(事務事業統合)】</b><br/>2025年度から「小学校就学時健診実施事業」、「学校健康診断実施事業(小学校)」、「北海道学校薬剤師会等参画事業」と統合した。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の児童及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査及びフッ化物洗口の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の児童及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査及びフッ化物洗口の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の児童及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査及びフッ化物洗口の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> |
| 事業費計             | 10,256千円   | 事業費計   | 10,194千円   | 事業費計   | 10,194千円   |

| 2. 向こう3年における事業の概要  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健安全法に基づく学校健診を行う。</li> <li>・北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例第11条に基づく、児童に係る口腔の健康づくりを図るフッ化物洗口及び健康教育の一環として生活習慣病検査の継続実施。</li> <li>・学校保健安全法等に基づき、各小学校における学校環境衛生検査の実施。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調査

|          |                          |     |      |            |
|----------|--------------------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 教材・教具整備事業(小学校)           | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進係 |
| 関連公約     | ・GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現 |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|--|--|
| <p>・町内小学校の授業等で必要な教材・教具及び学校図書を購入・維持管理。</p> <p>・2019年度より、校務用・教育用コンピューター等の計画更新を行っている。</p> <p>・2020年度より、ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備を行っている。</p> <p>【課題】</p> <p>・子どもの確かな学力と社会の変化に対応できる力の育成のため、各学校が個々の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導の充実を図る必要がある。</p> <p>・令和8年度に道教委による共同調達により、児童用タブレットの更新を予定しており、端末の仕様について、検討が必要である。</p> <p>・令和2年度に導入したAIDリルは、現在では様々な事業者から多様なAIDリルが提供されているため、費用対効果等の検証が必要である。</p> | <p>【解決策】</p> <p>・芽室町教育委員会に「教育DX推進員」を配置し、町のICT教育の指針を充実させ、ICT教育の授業改善・推進を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す。</p> <p>・令和8年度の児童用タブレットの更新に向け、学習やその他運用管理における教育現場側の意見抽出を行い、端末の仕様について、検討を進める。</p> <p>・本町が導入する学習用アプリや校務用アプリと、他社製アプリとの費用対効果等の検証を学校現場を含めて進める。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |   |        |  |
|------------------|---|--------|---|--------|--|
| 2026年度           |   | 2027年度 |   | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> <li>・GIGAスクール端末更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> <li>・GIGAスクール端末更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> <li>・校務用PC更新</li> </ul> |
| 事業費計             | 53,160千円  | 事業費計   | 51,461千円  | 事業費計   | 47,009千円   |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に基づいた教育課程を実現する。</li> <li>・第2期ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想を計画的に推進する。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |               |     |      |            |
|----------|---------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 学校保健安全事業(中学校) | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進係 |
| 関連公約     |               |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| <p>学校保健安全法に基づき学校健診を行うことにより、生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。</p> <p>・中学校1年生を対象にした、生活習慣病検査は学校保健安全法に規定されている健診ではなく、町独自で実施している検査であり、将来への生活習慣病予防のきっかけづくりとなっている。</p> <p>・2021年度から会場を各学校から公立芽室病院に変更。以降、受診率が低下傾向にあり、生活習慣病リスクに関する啓発を促進する等の対策を講じる必要がある。</p> | <p>・生活習慣病検査について、中学校1年生の希望者に加え、新たに学校の2計測(身長・体重)から算出したローレル指数、BMI指数において所見が見られる生徒も対象とする。</p> <p>・栄養教諭が実施する「食に関する指導」に生活習慣病予防の内容を中1以降に加える。</p> <p>・町の保健師や栄養士から、生活習慣病予防の知識啓発となる情報を学校に提供し、保健室掲示や、保護者向けの保健だよりに、生活習慣病予防に係る正しい知識の啓発を盛り込む。</p> <p>・上記の取組を2025年度においても継続することで、検査を受診しない生徒やその保護者に対しても、生活習慣病予防について情報発信をし、町内生徒の健康改善に繋げる。</p> <p>・2025年度より「学校健康診断実施事業(中学校)」を「学校保健安全事業(中学校)」に事務事業名を改める。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の生徒及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の生徒及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の生徒及び教職員に対する各種健康診断の実施</li> <li>・生活習慣病検査の実施</li> <li>・学校環境衛生検査の実施</li> </ul> |
| 事業費計             | 6,085千円  | 事業費計   | 6,085千円  | 事業費計   | 6,085千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健安全法に基づく学校健診を行う。</li> <li>・健康教育の一環として生活習慣病検査の実施。</li> <li>・学校保健安全法等に基づき、各中学校における学校環境衛生検査の実施。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                          |     |      |            |
|----------|--------------------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 教材・教具整備事業(中学校)           | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課教育推進課 |
| 関連契約     | ・GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現 |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内中学校の授業等で必要な教材・教具及び学校図書 の購入・維持管理。</li> <li>・2019年度より、校務用・教育用コンピューター等の計画更新を行っている。</li> <li>・2020年度より、ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備を行っている。</li> <li>・GIGAスクール構想の第1期に整備した端末が2025年度に運用から5年を経過するため更新を行う。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの確かな学力と社会の変化に対応できる力の育成のため、各学校が個々の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導の充実を図る必要がある。</li> <li>・令和2年度に導入したAIドリルは、現在では様々な事業者から多様なAIドリルが提供されているため、費用対効果等の検証が必要である。</li> </ul> | <p><b>【解決策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT整備・活用指針に基づく、ICT教育の授業改善・推進を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す。</li> <li>・本町が導入する学習用アプリや校務用アプリと、他社製アプリとの費用対効果等の検証を学校現場を含めて進める。</li> </ul> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> <li>・校務用PC更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> <li>・校務用PC更新</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品や教材消耗品等の購入及び修繕</li> <li>・GIGAスクール等のICT教育の推進</li> </ul> |
| 事業費計             | 29,286千円   | 事業費計   | 32,987千円   | 事業費計   | 18,781千円   |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に基づいた教育課程を実現する。</li> <li>・第2期ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想を計画的に推進する。</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                  |     |      |          |
|----------|------------------|-----|------|----------|
| 事務事業評価単位 | 学校給食センター施設維持管理事業 | 事業名 | 所属部門 | 教育推進課給食係 |
| 関連公約     |                  |     |      |          |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| <p><b>【現状】</b><br/>現在の学校給食センターは建設後24年を経過しているが、設備・調理機器の計画的な改修・更新を実施していることから、修繕件数はここ数年減少傾向にある。</p> <p><b>【課題】</b><br/>建設時から使用している設備や調理機器もあり、今後も安定的に安全安心な学校給食を提供するため、適切な維持管理・更新を行う必要がある。</p> | <p><b>【今後の方向性】</b><br/>学校給食法で規定する「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理の徹底と強化を図りながら施設維持管理を行う。<br/>現在の学校給食センターは、今後20年程度の使用を想定しており、2015年度に策定した「給食センター施設整備・備品等購入年次計画」に基づき、長期的な設備・機器の改修・更新・修繕を実施していくことを基本に、状況に応じて計画を見直しを図る。<br/>なお、緊急を要する修繕は、従来どおり給食提供に支障が出ないよう対応していく。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |   |        |  |
|------------------|--|--------|---|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |   | 2028年度 |  |
| 内容               | 施設・備品等更新計画に基づいた施設更新<br>・蒸気ボイラー更新工事<br>・高圧受電設備更新工事    | 内容     | 施設・備品等更新計画に基づいた施設更新<br>・真空式ボイラー更新工事<br>・高圧受電設備更新工事        | 内容     | 施設・備品等更新計画に基づいた施設更新<br>・オゾン水生成装置更新工事<br>・脱水機更新工事 |
| 内容               | 施設・備品等更新計画に基づいた備品更新<br>・牛乳用冷蔵庫<br>・野菜切り機<br>・器具消毒保管庫 | 内容     | 施設・備品等更新計画に基づいた備品更新<br>・包丁まな板殺菌庫<br>・器具消毒保管庫<br>・クリーンロッカー | 内容     | 施設・備品等更新計画に基づいた備品更新<br>・包丁まな板殺菌庫<br>・クリーンロッカー    |
| 事業費計             | 73,465千円   | 事業費計   | 69,911千円  | 事業費計   | 56,254千円   |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <p>学校給食センターは、建設後の年数経過に伴い設備・調理機器の修繕費が増加すると想定される。安全安心な学校給食の提供を継続するため、「給食センター施設整備・備品等購入年次計画」に基づき設備・機器の更新及び緊急修繕を行っていく。<br/>学校給食法で規定する「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理の徹底と強化を図りながら施設維持管理を行う。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |             |     |            |      |            |
|----------|-------------|-----|------------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 少年教育活動運営事業  | 事業名 | 少年教育活動運営事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     | ジモト大学の積極的推進 |     |            |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| <p>【全体】<br/>様々な体験活動をおとして、子どもたちの豊かで健やかな心を育む。<br/>集団生活をおとして形成される協調性や自然体験の中での経験が、子どもたちの発達段階ごとの成長に影響を持つと考えられることから、その重要性が求められる。<br/>少年期に地域での豊かな体験活動の機会を持つことにより、郷土愛の醸成を図る。</p> <p>【ジモト大学】<br/>①地域連携の強みを活かす教育プログラムとしての質の向上<br/>②参加生徒層の拡大<br/>③地域⇄学校の連携体制の構築<br/>④持続可能な事業展開の基盤確立</p> | <p>【全体】集団生活、自然体験、異年齢交流等、地域での豊かな体験活動の実施<br/>【ジモト大学】<br/>①・多様な地域住民との協働による社会参加活動の推進<br/>・地域おこし協力隊制度による専門的人財の活用<br/>・成長過程に合わせた探究的アプローチの確立(設定型、生徒提案型プログラムの展開、放課後居場所プログラムとその他プログラムの連動)<br/>②・学校(授業/部活動等)との連携<br/>・登録制度の運用及びアンケート実施,中学生対象地域クラブの展開の検討<br/>③・担当者同士の学び合いの場及び接続機会の創出(芽室ジモト大学フォーラム/探究成果発表会)<br/>④事業構想資料作成(体制整理・評価・検証方法検討)・資金調達に関する調査・検討,委託事業設計案作成(仕様書・見積設計)</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | ・社会教育事業の実施<br>地域での豊かな体験活動として、わんぱくキャンプ、寺子屋めむろ、フレンドリーコンサート、芽室ジモト大学など | 内容     | ・社会教育事業の実施<br>地域での豊かな体験活動として、わんぱくキャンプ、寺子屋めむろ、フレンドリーコンサート、芽室ジモト大学など | 内容     | ・社会教育事業の実施<br>地域での豊かな体験活動として、わんぱくキャンプ、寺子屋めむろ、フレンドリーコンサート、芽室ジモト大学など |
| 事業費計             | 9,710千円  | 事業費計   | 11,281千円   | 事業費計   | 11,215千円   |

### 2. 向こう3年間における事業の概要

子どもたちの豊かで健やかな心を育む各種体験活動を行うとともに、中高生を対象とした人材育成プログラムである芽室ジモト大学事業を実施する。

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |              |     |          |      |            |
|----------|--------------|-----|----------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 柏樹学園開催事業     | 事業名 | 柏樹学園開催事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     | 高齢者等活き活き推進事業 |     |          |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| ①柏樹学園生の減少、高齢化<br>②地域人材の発掘、育成<br>③ニーズにあわせた学習機会の創出<br>④高齢者人口の増加と多様化への対応 | ①新たな入園生の確保に向けた、生きがいや自己有用感の育成につながるPR活動の実施<br>・魅力ある講義の開催、充実したクラブ活動の実施、ニーズの把握及び1日体験入園の実施(柏樹学園)<br>・保育園児との触れ合い授業等による外部との関わり<br>②学校支援ボランティア等を通じた地域学校協働活動への案内<br>・コミュニティスクール等の社会参加を促し、高齢者の経験、知恵等を生かした活躍の場の提供<br>・公民館、体育施設での講座等を通しての人材の育成、発掘(指定管理者や他課との連携)<br>③満足度を高める取り組みの継続及び、社会教育主事による行政と各種団体等との橋渡し役<br>・上記人材を活用した、新たなクラブ活動の創出(学園生の増加)<br>・令和6年度において、新たに全学園生を対象としたポッチャ大会が好評であったことから、満足度を高める取り組みの継続<br>④他市町村の取組を参考とする<br>・他市町村の同様事業の事例確認<br>・役員同士等との情報交換機会の提案 |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |                              |        |                              |        |                              |
|------------------|------------------------------|--------|------------------------------|--------|------------------------------|
| 2026年度           |                              | 2027年度 |                              | 2028年度 |                              |
| 内容               | ・「柏樹学園」の開催(講演会・クラブ活動・修学旅行など) | 内容     | ・「柏樹学園」の開催(講演会・クラブ活動・修学旅行など) | 内容     | ・「柏樹学園」の開催(講演会・クラブ活動・修学旅行など) |
| 事業費計             | 1,845千円                      | 事業費計   | 1,845千円                      | 事業費計   | 1,845千円                      |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| 65歳以上の対象とした柏樹学園を継続して開催するとともに、次代に高齢者となる年代を対象した体験入園等を実施などにより、学園生の維持・増加を図る。 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |         |     |         |      |            |
|----------|---------|-----|---------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 文化財保護事業 | 事業名 | 文化財保護事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     |         |     |         |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| <p>芽室町内の文化財保護及びその活用に向けた方策を審議するため、文化財保護審議会を開催する。町指定天然記念物である芽室公園のカシワ林の保護やその他文化財保護に関する意見交換を継続して実施する。</p> | <p>町として今後保護すべきと考える文化財の掘り起こしに向け、審議委員が他自治体での取り組みなどを知る機会を設け、議論の活発化を図るための取組を行うとともに、併せて郷土資料の展示、保管施設であるふるさと歴史館の利活用に関する議論を行う。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |                                  |        |   |        |                     |
|------------------|----------------------------------|--------|---|--------|---------------------|
| 2026年度           |                                  | 2027年度 |   | 2028年度 |                     |
| 内容               | 町内に所在する文化財の調査計画策定に向けた関係機関との協議・調整 | 内容     | 町内に所在する文化財の調査に関する関係機関との協議・調整結果に基づく調査計画の策定 | 内容     | 町内の文化財調査に関する地域計画の策定 |
| 事業費計             | 19千円                             | 事業費計   | 7,019千円                                   | 事業費計   | 19千円                |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <p>町の文化財の保存・活用を目的に関係機関と協議・調整を行うとともに、町内に所在する文化財(芽室公園のカシワ林、アイヌ文化関連等)に関する調査を実施に向けた地域計画の策定を行う。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                     |     |             |      |            |
|----------|---------------------|-----|-------------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 芸術・文化振興支援事業         | 事業名 | 芸術・文化振興支援事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     | 『一流を見て、聴いて、学ぶ』更なる推進 |     |             |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| 芽室町唯一の郷土芸能「MEMO太鼓」の伝承・普及活動を行っている「芽室町郷土芸能MEMO太鼓保存会」が円滑に運営・活動できるよう支援している。 | 同保存会で使用している太鼓の老朽化が進み、継続して使用することが困難となっていることから、計画的な更新購入が必要となっている。 |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |                            |        |                            |        |                            |
|------------------|----------------------------|--------|----------------------------|--------|----------------------------|
| 2026年度           |                            | 2027年度 |                            | 2028年度 |                            |
| 内容               | MEMO太鼓保存会への補助(太鼓の更新購入)を実施。 | 内容     | MEMO太鼓保存会への補助(太鼓の更新購入)を実施。 | 内容     | MEMO太鼓保存会への補助(太鼓の更新購入)を実施。 |
| 事業費計             | 3,387千円                    | 事業費計   | 3,387千円                    | 事業費計   | 3,387千円                    |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| MEMO太鼓保存会が所有する太鼓の老朽化に伴い、その更新購入に係る費用を補助し、同保存会の円滑な運営・活動を支援する。 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |               |     |               |      |            |
|----------|---------------|-----|---------------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | ふるさと歴史館維持管理事業 | 事業名 | ふるさと歴史館維持管理事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     |               |     |               |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| 郷土資料の収集・保管・展示を行うとともに、体験学習や歴史館講座等の普及活動を通じて地域の歴史や文化を後世に伝えるための拠点施設の維持管理を行う。施設開館から20年以上が経過し、施設設備や展示什器類に経年劣化や不具合が見受けられるほか、展示等の表記内容についても見直しが必要な部分も見られることから、中長期的な視点に立ち計画的に更新を図っていく。 | 地域の歴史・文化を後世に伝える博物館類似施設としての機能充実を図るための展示内容の見直し、来館者や職員に対する施設内環境の改善を図ることを目的とした施設の改修などを行うにあたって活用可能な交付金等の財源に関する情報収集を行う。 |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |   |        |   |
|------------------|---|--------|---|--------|---|
| 2026年度           |   | 2027年度 |   | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>施設備品購入</li> <li>空調設備設置工事</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>施設備品購入</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>施設備品購入</li> </ul> |
| 事業費計             | 10,750千円  | 事業費計   | 10,301千円  | 事業費計   | 12,773千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要      |
|-------------------------|
| 令和8年度に空調設備設置工事(事務室)を施工。 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |             |     |           |      |            |
|----------|-------------|-----|-----------|------|------------|
| 事務事業評価単位 | 公民館施設維持管理事業 | 事業名 | 公民館維持管理事業 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     | 社会教育施設の長寿命化 |     |           |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|--|--|
| <p>町民の様々な生涯学習の活動や発表の場を提供するため、適切に施設の維持管理を行う。昭和56年の開館から40年以上が経過し、施設自体の経年劣化が進行していることから、指定管理者との連絡を密に図りながら計画的に施設整備や備品等の更新などを行っていく必要がある。</p> | <p>・令和7～11年度までの5年間の指定管理業務を担う事業者との連絡調整を密に図り、社会教育活動の拠点施設として多様化するニーズを的確に反映した各種講座等を実施し、町民の主体的な学習活動の支援に繋げていく。<br/>         ・中長期的な視点に基づき、計画的な施設修繕等を行い、施設の適正な維持管理を行う。<br/>         ・令和7年度に施工する自動火災報知設備設置及び自家用発電設備設置工事を的確に遂行するため、関係課、施設管理者との連絡調整を密に図る。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |   |
|------------------|--|--------|--|--------|---|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>授乳室内装改修修繕</li> <li>トイレ混合栓取替修繕</li> <li>空調冷却循環装置保守点検</li> <li>非常用発電機更新工事</li> <li>高圧受変電設備更新工事</li> <li>授乳室用備品購入(オムツ交換用ベット、授乳用椅子、ダストボックス、冷暖房ヒーター)</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>グランドピアノ分解整備修繕</li> <li>トイレ混合栓取替修繕</li> <li>大ホール吊物機構更新工事</li> <li>LEDスポットライト購入</li> <li>会議室デリカテーブル購入</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理</li> <li>視聴覚室壁面修繕</li> <li>トイレ混合栓取替修繕</li> <li>ワイヤレスマイク更新工事</li> <li>アップライトピアノ購入</li> <li>講堂デリカテーブル購入</li> <li>図書資料室デリカテーブル購入</li> <li>椅子用台車購入</li> <li>防犯カメラ購入</li> </ul> |
| 事業費計             | 102,631千円  | 事業費計   | 99,834千円   | 事業費計   | 77,880千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <p>2026年度: 3ヵ年計画によるトイレ手洗用混合栓交換に係る修繕の実施、非常用発電機及び高圧受変電設備更新工事、旧管理人室を授乳室に改修し、オムツ替え台、授乳チェア等の必要備品購入。<br/>                 2027年度: 3ヵ年計画の最終年度となるトイレ手洗用混合栓交換修繕及び大ホール・グランドピアノの分解修繕。<br/>                 大ホール吊物機構更新及び大ホールステージ用LEDスポットライト更新、会議室デリカテーブル1の購入。<br/>                 2028年度: 視聴覚室吸音用壁紙の貼替修繕に係る経費。大ホールワイヤレスマイク更新工事。リハーサル室アップライトピアノ1台、講堂及び図書資料室用のデリカテーブル計98台、研修室、図書資料室に配置する椅子用台車3台、施設防犯用カメラ等購入に係る経費。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                 |     |      |            |
|----------|-----------------|-----|------|------------|
| 事務事業評価単位 | コミュニティ・スクール運営事業 | 事業名 | 所属部門 | 生涯学習課社会教育係 |
| 関連公約     | コミュニティ・スクールの充実  |     |      |            |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|--|---|
| ①地域全体で子どもたちが育てられる安心感を持つ地域学校協働活動コミュニティの拡大<br>②学校への学校支援ボランティア活動の理解浸透及び活動の充実<br>③学校課題の解決及び地域コミュニティの醸成につながる活動内容の質の向上 | ①活動の成果を明確に届ける周知・発信方法の実践(SNS活用、CS通信、実践資料作成、成果発表会実施)<br>②教育コーディネーターの活用<br>・学校からの要請による学校支援ボランティアの調整業務(要請に適した人材及び支援内容の調整)<br>・ボランティア活動に関する学校との打ち合わせや活動の振り返り(担当校との年間計画の共有)<br>・教育コーディネーターからの提案(計画的な学校訪問、担当校以外の学校の活動への参画)<br>③・地域学校協働活動による成果を明らかにするためのPDCAサイクルの確立(各校代表する事例をまとめた実践資料集へ各学校の評価を明記)<br>・関連事業及び組織との連携についての検討(例:ジモト大学、芽子連、町内会等) |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |                            |        |                            |        |                            |
|------------------|----------------------------|--------|----------------------------|--------|----------------------------|
| 2026年度           |                            | 2027年度 |                            | 2028年度 |                            |
| 内容               | コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の実施 | 内容     | コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の実施 | 内容     | コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の実施 |
| 事業費計             | 4,894千円                    | 事業費計   | 4,894千円                    | 事業費計   | 4,894千円                    |

| 2. 向こう3年間における事業の概要                         |
|--|
| コミュニティ・スクールにおけるコーディネーターの配置及び地域学校協働活動を実施する。 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                     |     |              |      |              |
|----------|---------------------|-----|--------------|------|--------------|
| 事務事業評価単位 | 屋外体育施設維持管理事業        | 事業名 | 屋外体育施設維持管理事業 | 所属部門 | 生涯学習課スポーツ振興係 |
| 関連公約     | 温水プール建設、周辺施設充実で健康増進 |     |              |      |              |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|--|--|
| <p>町民の運動志向の高まりとともに、取り組むスポーツも多様化し、より快適で安全な体育施設の設置、維持管理、整備が望まれている。2016年度は、台風被害を受けた美生川河川敷PG場の災害復旧工事、2018年度は芽室公園野球場の大規模改修工事、2023年度に芽室公園テニスコートの改修工事を行うなど、施設整備事業を実施している。</p> <p>芽室西中学校の野球場、テニスコートが利用されていないことから、施設の所管替えの提案を受けている。</p> | <p>芽室公園運動広場は、芽室公園の再整備構想(Park-PFI)を念頭に、旧温水プール跡地の利活用を含め、関係課と連携を密に検討を進める。</p> <p>芽室西中学校の野球場、テニスコートについては、町、教育推進課等と今後の取り扱いについて協議する。</p> <p>2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外体育施設の計画的な整備</li> <li>・屋外体育施設の維持管理</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外体育施設の計画的な整備</li> <li>・屋外体育施設の維持管理</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外体育施設の計画的な整備</li> <li>・屋外体育施設の維持管理</li> </ul> |
| 事業費計             | 49,318千円   | 事業費計   | 49,414千円   | 事業費計   | 47,533千円   |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外体育施設を計画的に整備等を実施する</li> <li>・指定管理者と連携し、屋外体育施設の適正な維持管理に努める</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |             |     |             |      |              |
|----------|-------------|-----|-------------|------|--------------|
| 事務事業評価単位 | 健康プラザ維持管理事業 | 事業名 | 健康プラザ維持管理事業 | 所属部門 | 生涯学習課スポーツ振興係 |
| 関連公約     |             |     |             |      |              |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| <p>ゲートボールを中心に通年で様々な競技に利用されている。特に冬期間は、ゲートボールやテニス、フットサルだけではなく、野球など屋外競技の冬期間の練習場としての利用実績を持つ。平成28年度にアリーナ人工芝を更新したが、損傷(摩耗)が激しく早期の更新を考える必要がある。また、懸案事項である暖房設備の更新や天井部分からの菅漏への有効な対策を検討する必要がある。</p> | <p>平成28年度に日本スポーツ振興センターの助成制度を活用して整備したアリーナ人工芝の長寿命化を図るため、保護用砂の散布を実施するとともに、令和7年度は、暖房機器更新工事を実施する。以降も町民の健康増進に繋がる施設として、計画的な設備の更新などに努める。</p> <p>2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |  |        |   |
|------------------|---|--------|--|--------|---|
| 2026年度           |   | 2027年度 |  | 2028年度 |   |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康プラザの維持管理</li> <li>高圧受電設備の改修</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康プラザの維持管理</li> <li>人工芝の張り替え</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康プラザの維持管理</li> <li>屋上防水の改修</li> </ul> |
| 事業費計             | 30,833千円  | 事業費計   | 71,087千円   | 事業費計   | 83,567千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>高圧受電設備及び人工芝の張り替え等の施設の整備工事等を計画的に実施する</li> <li>指定管理者と連携し、健康プラザの適正な維持管理に努める</li> </ul> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                     |     |                 |      |              |
|----------|---------------------|-----|-----------------|------|--------------|
| 事務事業評価単位 | スポーツ人材強化・育成支援事業     | 事業名 | スポーツ人材強化・育成支援事業 | 所属部門 | 生涯学習課スポーツ振興係 |
| 関連公約     | 「一流を見て・聴いて・学ぶ」更なる推進 |     |                 |      |              |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| 道内で活動する各種競技団体等との連携を構築し、それぞれが有する特色を生かしたスポーツや健康などをテーマとする事業を実施する。また、部活動の地域展開を進めるべく、令和6年度に芽室町部活動地域移行推進協議会を設立した。本協議会をもとに、地域等に向けた説明会を開催するほか、本町の方針決定に向けたロードマップを作成する。 | 町長公約である「一流を見て、聴いて、学ぶ」実現のためのソフト事業を展開する。各種スポーツに親しむ機会、技術や心構えの習得機会、指導者のための研修会などスポーツしやすい環境を継続していく。また、部活動の地域展開を進めるべく、教育コーディネーターや部活動指導員を確保し、芽室町部活動地域移行推進協議会とともに、学校間連携の充実を図り、保護者や地域にに向け説明会を開催するほか、本町の方針決定に向けたロードマップを作成する。 |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | ・各種スポーツを親しむ事業の実施<br>・部活動の地域展開に向けた事務の遂行 | 内容     | ・各種スポーツを親しむ事業の実施<br>・部活動の地域展開に向けた事務の遂行 | 内容     | ・各種スポーツを親しむ事業の実施<br>・部活動の地域展開に向けた事務の遂行 |
| 事業費計             | 25,302千円                               | 事業費計   | 25,302千円                               | 事業費計   | 25,302千円                               |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| 「一流を見て、聴いて、学ぶ」に繋がる事業を展開し、各種スポーツに親しむ機会を創出する。また、部活動の地域展開に向け、現状把握と課題を抽出し、地域等への説明を実施するほか、本格的な実施に向け実施主体の模索など地域への展開へ繋げる。 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                     |     |                     |      |              |
|----------|---------------------|-----|---------------------|------|--------------|
| 事務事業評価単位 | 発祥の地杯ゲートボール大会開催支援事業 | 事業名 | 発祥の地杯ゲートボール大会開催支援事業 | 所属部門 | 生涯学習課スポーツ振興係 |
| 関連公約     | 発祥の地ゲートボール普及強化      |     |                     |      |              |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|---|--|
| <p>町民有志による大会実行委員会を発足し、本町ならではのおもてなしで大会参加者を歓迎する。誰もが参加可能なオープン大会として全国に「ゲートボール発祥の地＝芽室町」を発信している。昭和62年に始まった発祥の地杯大会は、1990年度の参加162チーム・参加者1,040人をピークに徐々に参加チームが減少し、全国的にも高齢層の愛好者数が減少傾向にある。2026年度は海外チームや鹿児島県から新たな参加意向があり、ゲートボールの普及や国際交流にも期待が持てる。</p> | <p>日本ゲートボール連合を中心に若齢層へのゲートボール普及が推進され、競技としてゲートボールに取り組む若い世代の競技人口が増加傾向にあることから、若い世代が参加するような大会運営を目指すとともに、これまでに実施してきた「おもてなし」も重視しながら大会の運営を進める。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |  |        |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|--------|--|
| 2026年度           |  | 2027年度 |  | 2028年度 |  |
| 内容               | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボールの普及・振興</li> <li>「おもてなし」を重視した大会の運営</li> <li>スポーツを通じた国際交流の推進</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボールの普及・振興</li> <li>「おもてなし」を重視した大会の運営</li> <li>スポーツを通じた国際交流の推進</li> </ul> | 内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボールの普及・振興</li> <li>「おもてなし」を重視した大会の運営</li> <li>スポーツを通じた国際交流の推進</li> </ul> |
| 事業費計             | 2,537千円  | 事業費計   | 3,500千円  | 事業費計   | 2,537千円  |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <p>各関係機関及び団体と連携を図り、ゲートボールの普及・振興に繋げる。特に若い世代が参加可能な運営を目指すとともに、これまで実施してきた「おもてなし」も重視し、大会運営へ繋げる。また、近年は、海外からも大会に参加いただいていることから、スポーツを通じた国際交流の場となるよう運営する。さらに2027年度は、40回の記念大会となり、ブラジル等の海外チームの参加も多く見込まれることから、大会に向け、関係機関との調整を図る。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |           |     |           |      |           |
|----------|-----------|-----|-----------|------|-----------|
| 事務事業評価単位 | 図書館維持管理事業 | 事業名 | 図書館維持管理事業 | 所属部門 | 生涯学習課図書館係 |
| 関連公約     |           |     |           |      |           |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題   | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)   |
|---|---|
| <p>●事業の概要<br/>図書館施設・敷地の維持管理を行う。光熱水費ほか経常経費関連事務、清掃等各種委託業務、修繕や大規模工事、防災や保安等ハード面全般の業務を行う。</p> <p>●事業の現状と課題<br/>市街地中心部に設置された公共図書館として貸出閲覧を基本とした図書館機能、個人や団体の図書館ボランティアの活動場所、親子や家族の余暇を過ごす場所、喫茶コーナーを中心とした憩いの場所、施設内や敷地全体の各種イベント会場としての機能など複合的な利用活用をされている。活発な活用をされているが、一部で迷惑行為の発生や目に余る行動をとる来館者もあり、昨年度にはカスタマーハラスメントに対する基本方針を策定したところである。利用者はもちろん働く職員にとっても安全・安心・快適な環境を維持していく必要がある。<br/>令和6年度は電気湯沸かし器の更新を実施した。今後は令和8年度にブックトラック購入、令和9年度に図書館システムの更新と受変電施設の改修、令和10年度に屋上防水工事、地下タンク更新、ベビーチェア設置工事を予定している。</p> | <p>●2025年度の方向性・課題の解決方法<br/>使用期限を迎える消火器の更新、水銀灯を使用したラウンジ照明の撤去、高低差による危険性が残る噴水施設の砂利敷工事を2025年度に実施して施設の安全性を高めていく。</p> <p>●2026年度以降の方向性・課題の解決方法<br/>2026年度以降は経常的業務のほか下記の更新事業や工事を計画するとともに、快適な施設利用環境の構築を中心に、さらに来館者や職員が安心できるような防犯設備や防犯体制についてレベルアップを継続して検討していく。<br/>2026年度:ブックトラック購入<br/>2027年度:図書館システム更新、受変電施設改修<br/>2028年度:屋上防水工事、地下タンク更新、ベビーチェア設置工事</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |               |        |                        |        |                                    |
|------------------|---------------|--------|------------------------|--------|------------------------------------|
| 2026年度           |               | 2027年度 |                        | 2028年度 |                                    |
| 内容               | ・配架用ブックトラック更新 | 内容     | ・図書館システム更新<br>・受変電設備改修 | 内容     | ・屋上防水工事<br>・地下タンク更新<br>・ベビーチェア設置工事 |
| 事業費計             | 11,852千円      | 事業費計   | 18,517千円               | 事業費計   | 46,460千円                           |

| 2. 向こう3年間における事業の概要   |
|--|
| 2026年度:ブックトラック購入<br>2027年度:図書館システム更新、受変電施設改修<br>2028年度:屋上防水工事、地下タンク更新、ベビーチェア設置工事 |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。

## 2026年度実行計画事業調書

|          |                     |     |                  |      |           |
|----------|---------------------|-----|------------------|------|-----------|
| 事務事業評価単位 | 図書・視聴覚資料の貸出・保存事業    | 事業名 | 図書・視聴覚資料の貸出・保存事業 | 所属部門 | 生涯学習課図書館係 |
| 関連公約     | 図書館への電子図書導入、デジタル化推進 |     |                  |      |           |

### (1) 事務事業の方向性

| 1. 事務事業の現状と課題  | 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)  |
|--|--|
| <p>●事業の概要<br/>図書館資料の収集・提供・保存という公共図書館の根幹業務を行う事業である。資料を購入する費用や令和5年度に開設したインターネット上の電子図書館を運営・提供するための費用、資料と利用者を結びつける司書職員の能力・資質向上につなげるための研修費用等を見込む事業である。</p> <p>●事業の現状と課題<br/>現在電子図書館の普及と比例するように従来の紙の資料の利用も相乗効果をあげてきている。直近の利用者アンケートでも求める声が多かったのが図書資料の充実であり、図書館の本質的な機能を発展させていかなければならない。あわせて学校との連携が重要である電子図書館のさらなる利用促進のために新たな企画・事業を推進する必要がある。</p> | <p>電子図書館機能のさらなる普及について、学校での児童生徒の利用の浸透を重視するとともに、一般層へのアピールも強化する。また、新刊案内や推薦本の紹介等の広報活動を求める声が多く、SNS等の活用や紙媒体の周知、各種展示の継続実施や既存資料新刊資料問わないアピールを行い利用推進を図る。</p> |

### (2) 事務事業の3年計画(実行計画の概要)

| 1. 向こう3年の施策の進行管理 |   |        |   |        |   |
|------------------|---|--------|---|--------|---|
| 2026年度           |   | 2027年度 |   | 2028年度 |   |
| 内容               | ・図書館資料・電子図書による読書活動の推進<br>・郷土資料のデジタル化の推進 | 内容     | ・図書館資料・電子図書による読書活動の推進<br>・郷土資料のデジタル化の推進 | 内容     | ・図書館資料・電子図書による読書活動の推進<br>・郷土資料のデジタル化の推進 |
| 事業費計             | 11,450千円                                | 事業費計   | 11,450千円                                | 事業費計   | 11,450千円                                |

| 2. 向こう3年間における事業の概要  |
|---|
| <p>広報活動、企画行事、各種教育機関や庁舎内外の機関との連携などを通じて図書館振興・読書振興を推進していく。</p> |

\*総合計画は、基本構想、実施計画及び実行計画で構成しています。

\*実行計画は、実施計画で定められた施策の進行管理に必要な「向こう3年間の具体的な事業内容」を定める進行管理計画です。

\*実行計画では事業費を含めて策定しますが、これは事業の方向性を定めるための概算事業費です。

その後の予算作成において、事業費は変更になる場合があります。